



貴雄さん、朝子さんの名コンビ



サントリー鳥井副社長のごあいさつ



60周年記念コースター



はい！ポーズ「ウ・レ・シ・イ・Y」

「ジョージさんのお楽しみ日記 64」 「サントリーバー 露口」の巻

松山市二番町で昭和三十三年にオープン、現在まで同じ場所で営業している全国から有名人も来店するショットバーがあります。

テレビや新聞でも報道されたので皆さんもご存知かと思いますが「サントリーバー 露口」です。九月十六日道後温泉「大和屋本店」で六十年記念パーティーが開催されました。

何と主催者代表はサントリーホールディングスの副社長鳥井信宏さん、中村知事、野志市長はじめ愛媛を代表するお歴々の方々百二十余名…。何で十数名しか入れないバー 露口のお祝いに駆けつけたのでしょうか。

もちろんマスターの貴雄さんはサントリーからオリジナル「ハイボール缶」が発売されている腕利きのバーテンダーです。又、奥さんの朝子さんはいつも笑顔で明るく、心地良い気持ちにさせてくれる名パートナーです。お二人のお人柄に惚れて何十年も通い続けているお客様ばかりです。

私にとってこんな笑えない思い出もあります。友人が地物の松茸を食べたことなので一度食べてみたいと言われ翌日早速届けましたが生憎く開店前、店のドアノブに掛けて帰ると朝子さんから「つよっさんこんな大きな松茸をすみませんね、ありがとう」お礼の電話。あまりに喜んでくれるので事情説明が出来ずそのままになってしまいました。

後日談によると、お客さんが「中村さんから松茸届いてない」「ありがとう」と持って帰られたそうです。後で大笑いとなりましたがこれを「露口の松茸事件」と言います。

又、今回届いた御礼状には「私共一日でも長く店を開けることがお客様さまへの恩返しとの思いを強くしています」と結んでいました。真にお二人のお人柄が表れているメッセージと感激しました。



中村剛志